

須賀連合町会総会案内

須賀連合町会の活動は7年を経過しました。この間、法人格の取得や地域活動を通じて、三町会の一体化を進めてまいりました。令和元年度の事業内容の報告、ならびに令和2年度の事業計画の説明のために、定期総会を下記の通り開催いたします。

日時：令和2年5月24日(日)午後2時～ 会場：須賀会館

なお、出席できない方は、昨年と同様に事前に行う回覧用紙の委任状に記名捺印をお願いします。

令和元年度概要報告

令和元年度は、地域の一体事業としての盆踊り・秋祭りを盛況に実施でき、9月には、三町会合同の防災訓練を実施しました。地域情報誌「すが」を年2回発行いたしました。

主な事業

1. 防災訓練 9月8日(日)
2. 盆踊り 7月28日(日)
3. 秋祭り 10月12日(土)～13日(日)
4. 歳末警戒 12月26日(木)～30日(月)
5. 情報誌すが 4月・9月

令和2年度計画概要(案)

住みよい・安全・安心の町づくりのために、三町会の活動の連携を図り、「オール須賀」の一体化と魅力ある町づくりの活動を進めてまいります。

主な事業

1. 盆踊り 7月26日(日)
2. 防災訓練 9月に予定
3. 秋祭り 10月10日(土)～11日(日)
4. 歳末警戒 12月26日(土)～30日(水)
5. 情報誌すが 4月・9月

令和元年度会計報告

単位(円)

収入の部		支出の部	
前期繰越金	608,655	助成金・祝儀等	430,000
		盆踊り負担金	60,000
町会分担金合計	596,800	盆踊り近隣祝儀	30,000
須賀東町会	229,200	秋祭り負担金	150,000
須賀西町会	215,100	消防団助成金	130,000
須賀台町会	152,500	歳末特別警戒寸志	20,000
		出初め式祝儀	30,000
		神宮寺運営管理会費	10,000
		資産管理費	0
預金利息	5	備品・消耗品等	2,450
		設備、備品代	0
		文具事務用品代	965
		印刷費	1,485
		会議費等	7,365
		研修・会議費	7,365
		交通費	0
		情報誌・年2回	100,000
		租税公課	0
		その他 農空間づくり協議会 準備金・協賛	30,000
		(支出計)	569,815
(収入計)	596,805	次年度繰越金	635,645
合計	1,205,460	合計	1,205,460

令和2年度予算計画(案)

単位(円)

収入の部		支出の部	
前期繰越金	635,645	助成金・祝儀等	430,000
		盆踊り負担金	60,000
町会分担金合計	594,700	盆踊り近隣祝儀	30,000
須賀東町会	227,100	秋祭り負担金	150,000
須賀西町会	215,100	消防団助成金	130,000
須賀台町会	152,500	歳末特別警戒寸志	20,000
		出初め式祝儀	30,000
		神宮寺運営管理会費	10,000
		資産管理費	30,000
預金利息	5	備品・消耗品等	10,000
		設備、備品代	3,000
		文具事務用品代	2,000
		印刷費	5,000
		会議費等	15,000
		研修・会議費	10,000
		交通費	5,000
		情報誌・年2回	110,000
		租税公課	5,000
		その他・予備費	20,000
		(支出計)	620,000
(収入計)	596,805	次年度繰越金	610,350
合計	1,230,350	合計	1,230,350

令和2年度 須賀の主な行事

須賀地域の主な事業予告(都合により変更の場合もあります)

小学校の運動会 錦郡小学校・伏山台小学校 秋に延期予定

錦郡小学校 子ども商人は今年度都合により中止です。

町内溝掃除 須賀東町会年末大掃除 12月6日(日)

須賀東町会 5月24日(日) 水利組合の水路清掃 8月2日(日)

須賀西町会 5月24日(日)

須賀台町会 7月19日(日)

盆踊り 7月26日(日)

秋祭り 10月10日(土)～11日(日)

地藏盆 須賀東・西町会 8月23日

雷地藏尊 7月20日

合同防災訓練 9月(日程未定)

金剛中校区すこネットフェスタ 11月7日(土)

二中校区(錦郡小校区)グリーン作戦 11月第三土曜日

情報誌

すが

須賀

発行

令和2年4月20日
須賀連合町会事務局
編集責任者 井上利夫
発行責任者 田中義記
須賀2丁目10-30
TEL:28-1997

須賀町 住民数 2,698人
3月現在 世帯数 1,270世帯

連合町会あいさつ

令和元年、地域的には台風等の影響で甚大な被害が発生しました。被害を受けられた方にお見舞いを申し上げます。

令和2年は、安寧な一年であることを願いましたが、今年に入り「新型コロナウイルス」の感染が拡大しています。手洗い・うがい・マスクの着用等防御に努められ、一刻も早い終息を願う所です。

情報誌もおかげさまで9号を迎えることができました。この間、発刊に携わってこられた方々に感謝申し上げるとともに、ご愛読いただいております皆様方に感謝申し上げます。

今年も年2回4月9月の発刊を予定しています。地域の情報共有の役割を果たしていけるよう皆様方のご協力をよろしくお願い致します。



富田林市市制70周年行事



昭和25年4月に大阪府内16番目の市としてスタートしてから70周年を迎えました。市制発足の昭和25年には人口3万人

でした。その後昭和40年代に金剛団地の造成があり、ピーク時126,000人まで増加しましたが、近年115,000人に減少してきています。

市制70周年を祝って令和2年度は、市をはじめ各種団体が、いろいろな記念行事を計画されています。

4月5日(日)NHKのど自慢

(すばるホール【中止】)

5月10日(日)市内のだんじりが一堂に会してのパレード【延期の予定】

郷土富田林市にゆかりのある浪花千恵子さんの偉業を記念する事業。浪花千恵子をモデルにしたNHK朝ドラ「おちよらん」10月から放送。

須賀の課題や農空間づくりなどで吉村市長と懇談



昨年8月19日、市長就任後の忙しいなか時間をいただき、吉村新市長と須賀農空間協議会、連合町会メンバーが地域の課題やビジョンについて意見交換を行いました。

遊休農地は深刻な課題

須賀町から「須賀農空間づくり協議会」の趣旨や設立に至った経緯について報告し、今後の事業活動に対する支援をお願いしました。これに対し、市長から「遊休農地が増えていることは深刻な課題だ。農地・農業への施策としてできることを行いたい」「子供たちに食育としての農業の大切さを理解してもらいたいと考えている。子供たちの稲作づくりや学校給食での地元食材の利用を進めている」と述べられました。

地域情報誌は地域のつながりで有効

須賀連合町会では、地域情報誌「すが」を年2回発行しており、地域に密着した内容を掲載していることを紹介しました。市長は、「地域のつながりを持つために情報誌は有効だ。町会行事や小学生登下校の見守りなども同様だ。『特殊詐欺』の注意喚起、農業振興、防災、安全などの話題は情報誌が有効だと思う」と述べられました。また、誌面で掲載している地域文化財などの記事に触れ、「富田林の良き文化財を発信していくことが大事」との発言がありました。「すが」の発刊については初めて知ってもらったようでした。

須賀の課題や病院の建て替え

須賀町の今抱えている課題として、巡回バス運行などの交通機関や公共施設がないこと、高齢化に伴うインフラの乏しさなどについて要望しました。市長からは「市としては新たな施設は考えていないが、施設のアンバランスは是正したい。交通不便対策についてはボランティア活動を組み合わせたい」と考え方を示されました。

富田林病院の建て替えについて、「市民の命と健康を守るために市と大阪府済生会と協力して進めている」と報告がありました。

今後も機会があれば、意見交換を続けようとのことで締めくくりました。

